

活動状況報告（9月）

学生留学コース 4期生 大久保 辰哉

今月の活動は①英語力の向上と②地域スポーツクラブへの調査をメインに行いました。一つ目の英語力の向上に関しては、予定通り語学学校にきっちり毎日通い、日々真剣に授業を受け帰ってからも復習をしたり、自分から積極的に話しかけに行くことによって友人を作ったりすることで英語力の向上に努めています。といいますのも、私の一番の留学の目的は北海道の活性化に繋がる子供のスポーツ教育を学ぶためであり、そのためには様々なスポーツ機関や小学校にヒアリング・実体験をする必要があります。そのような公機関に訪れる場合はそれなりの英語力がないと調査できないと感じているので、現在集中して取り組んでいます。

また二つ目の地域スポーツクラブへの調査に関しては、自分が五歳から始めある程度の実力があるテニスを活かし、テニスクラブへの調査を中心に行っています。具体的にはこれまでに5つのテニスクラブを訪れ、各クラブの運営方法を学んだり、後にヒアリングに行く予定のメルボルンスポーツ機関への人脈づくりをしています。また、各クラブに実際に体験しに行くことで気づいたこととしては、お互い初めて会う地域の人々同士でもスポーツを通じて繋がり、地域のコミュニティが形成されているということです。そこには小学生からお年寄りまで、そして肌の色も国籍も違う人々が楽しくスポーツを楽しんでいる姿があります。「私の未来予想図」のスライドで書いた理想の社会がそこにはあり、とてもワクワクしたと同時に、是非このような取り組みを日本、そして北海道に持ち帰りたいと思いました。これからの3か月間も持ち前の笑顔と行動力を活かして挑戦を続けていきます。ありがとうございました。

